

原水協通信石川県版

原水爆禁止石川県協議会

〒921-8065 金沢市上荒屋 1 - 312

076-240-7192 Fax076-249-1409

第1次全国いっせい署名(6・9)行動

オバマ効果で多く集まった

10月6日(火)名鉄Mza前で、新婦人の会と原水協は第1次全国いっせい行動に呼応して6・9行動を行いました。

新婦人の本東さんがハンドマイクで「核兵器のない世界を作るのは私たちです。核兵器ゼロにするために署名にご協力ください」と訴えました。

30分の短時間でしたが、71筆集まりました。新婦人6名、原水協2名、民青1名でした。

10月9日(金)名鉄Mza前で、平和委員会と原水協は第1次全国いっせい行動として6・9行動を行いました。

日谷代表理事が、9月24日の安保理首脳級会合では、全員一致で核兵器のない世界をめざすことが採決されたことを紹介し署名を訴えました。参加者は7名で1時間に82筆集まりました。

第2次全国いっせい署名行動

1200万筆達成をめざす 全国一斉行動成功

国連軍縮会議第1日目の10月24日は第2次全国いっせい署名行動日です。石川県では、武蔵Mza前で、署名を訴えました。NPT再検討会議に代表として派遣される2人も署名活動に参加しました。

日谷代表理事が、4月のオバマ演説、9月24日の安保理首脳級会合で、核兵器のない世界を全会一致で採決し、鳩山首相も先頭に立つことを紹介し署名を訴えました。参加者は原水協3人、平和委員会2人、新婦人3人、県労連、民医連協同デスク、年金者組合各1人、合計11人の参加でした。参加者、参加団体とも最近では最大の規模で取り組むことができました。

出来たばかりの全国統一ビラを配布し、署名は、167筆と街頭署名では一番多く集まりました。

民医連1,721筆、新婦人の会465筆

石川民医連から二度に分けて1,721筆届けられました。金沢、輪島、寺井、小松、羽咋の事業所と、健康友の会、民医労の皆様が取り組まれた署名です。累計は4,313筆になりました。

新婦人の会からも465筆届きました。県内の多くの班から届いたものです。累計は4,345筆になりました。

「核兵器のない世界を」国際署名をすすめ、 2010年国連に代表を送る石川県実行委員会

「核兵器のない世界を」国際署名をすすめ、2010年国連に代表を送る第6回石川県実行委員会は10月9日(金)18:00~生涯学習センターで第6回実行委員会を開催しました。

NPT再検討会議に、9人の代表が決まったことや、これまでの取り組みが報告されました。

署名の推進のため、各団体が、目標を持って取り組んでいくこと、地域署名に入る、各分野でつながりのある他団体に依頼することが提案され検討されました。

財政活動として、代表委員・呼びかけ人に募金のお願い(年末に向けて清酒の販売(蔵元に注文し、「反核」「平和」のラベルを付けて)ちひろカレンダーの販売)カンパ箱の設置 集会や学習会で訴える

地方議会で、政府への意見書を出すように請願・陳情をする。

安齋育郎氏の講演会を、2010年1月30日に金沢市保健所ホール「すこやか」で行うので、講演会を成功させ、代表派遣、署名目標達成のための決起の場としていくことが確認されました。

10月24日の第2次全国いっせい行動を成功させようと呼びかけました。